

# 家庭科

## 家庭科で求める子どもの姿

家族の一員として身近な生活を見つめ、衣食住などの大切さに気づき、働きかけようとする子ども

「家族の一員として身近な生活を見つめ」とは

互いに支え合ったりかかわり合ったりする家族の一員という立ち位置から、改めて衣食住などの身近な生活を見つめ直すこと

「衣食住などの大切さに気づき、働きかけようとする」とは

衣食住などに関することを身に付けたり、日常生活での自分と家族のかかわりに向き合ったりすることで、それらの大切さに気づき、身近な生活が豊かになるよう動き出すこと



## 育みたい資質や能力

### 求め続ける力

衣食住などの生活に必要なことを身に付けたり、家族の生活や思いに合わせて生かしたりして、身近な生活へかかわる力

### 共に学ぶ力

自分や友だちの気づきややり方から、実態に合わせた工夫や生活に取り入れたいよさを見いだす力

### 見つめる力

学びから見いだした自他の変容から、家族や生活と自分のかかわり方を改めて捉える力



## 家庭科で大切にしていきたいこと

### (1) 身近な生活に対する切実な思いや気づきを引き出す

- 諸感覚を生かした操作活動や具体物から、実際の生活に結び付けたり、不具合なことを見いだしたりする気づき
- 家族の生活や思いに合わせてようとするやり方のよさを広め、受け止める姿

### (2) 学びのねらいを基に、焦点を絞った体験的な活動を取り入れる

- 製作過程の一部分を比較したり観察したりする提示教材の工夫
- 実際に作ったり使ったりして、生活とのつながりをもった展開の工夫

